

## 「当院における清潔間欠自己導尿を目指す二分脊椎症児に対する作業療法に関する研究」

### 1. 研究の対象

2018年4月～2019年3月に清潔間欠自己導尿の手技獲得を目指して当院に入院し、作業療法を受けられた二分脊椎症の10歳以下の方。

### 2. 研究目的・方法

二分脊椎症児の個別性に対応した清潔間欠自己導尿の手技獲得に対する作業療法が実践できるよう、入院時と退院時の作業療法評価結果と手技獲得の状態を調査すること、新たな評価の視点の必要性を経験した症例について報告する。

研究期間は2019年7月8日～2020年7月31日とする。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、Sharrard分類、Hoffer分類、利き手、簡易上肢機能検査（STEF）  
フロスティック視知覚発達検査（DTVT）等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立こども病院 リハビリテーション・発達支援部

橋浦樹里（研究責任者）

電話：022-391-5111（応対可能時間：平日9時～17時）